

## 原田町内会

代表：会長 滝田 金蔵

活動地域：郡山市大槻町原田地内

加入世帯数：694世帯 所属人数：2,210人 内60歳以上の人数630人

### 町内会の活動内容

- 1 地域の行事（スポーツ大会、夏祭り・盆踊り大会、敬老会、子供祭り、芋煮会）
- 2 クリーン作戦、消毒薬散布、ゴミ置き場管理
- 3 地区球技大会・町内スポーツ大会
- 4 広報紙の配付

### 町内会の特徴

- ・ 20年ほど前から区画整理され、5年前に完了した新興住宅街。
- ・ 道路整備の進捗とともに、近年急速に町が発展し、町外へ通勤通学する者や転入者が多くなったため、住民の交流で融和を図るため、町内会が多くの行事を手がける。
- ・ 高齢者や未成年者の見守り、地域での支え合いは重要と考え、高齢者世帯の支援隊による生活支援、介護予防体操と交流会、友愛訪問活動を実施し、交流を図っている。

## 事業名：みんなでいきいき“はらだ”プロジェクト事業

### 事業化の背景と動機

当町内において高齢者数が年々増加する中での地域コミュニティの強化が必要となったため。

### 地域への効果

一人暮らしや夫婦世帯高齢者の実態を把握できるため、きめ細やかな対応が可能となる。

## 主な活動実績

### 【介護予防と住民間の交流を行う取組】 いきいき百歳体操と交流会

- パイプ椅子に腰掛け、足の筋肉を鍛え、筋力を維持する筋力運動を実施。
- 体操後、茶菓子を食べながらの交流・情報交換を実施。60～70代が35名参加登録

### 【一人暮らし高齢者等に生活支援を行う取組】 巡回友愛訪問

- 一人暮らし高齢者75世帯1/3 ずつ月1回訪問、生活実態把握と安否確認を実施。

【高齢者向けに生活を支援する取組】 高齢者世帯支援隊

- 町内会有志 15 名により組織、簡易な作業（電球交換、アンテナ向き等）を実施

【コミュニティの交流に関する取組】 広報紙の発行

- 町内の話題、行事を中心に写真記事を掲載（年 4 回予定）

【避難者との交流についての取組】 避難者との交流

- 双葉町避難者憩いの場（せんだん広場）との交流（盆踊り 10 名参加）
- 富岡町、大熊町からの避難者との交流（芋煮会各 5 世帯参加）

## 事業活動と計画

### いきいき百歳体操と交流会 毎週火曜日



最初は照れや戸惑いもあったが次第に皆溶け込み、次回を楽しみにしている様子は、毎回とてもほほえましく元気づけられました。

### 敬老会 H28. 9. 19

記念品授与、祝意、作文朗読、体操等



75 歳以上の招待者 172 名のうち、式典には 66 名が参加して行われた。小学生児童 3 名により作文の朗読が行われると、参加者から思わず笑みがこぼれる場面があり、ほほえましかった。

### 高齢者世帯支援隊結成式 H28. 10. 16



これまで、倒木処理、手紙内容の伝達、電池交換、蛍光灯交換、屋外転倒時の措置を実施。訪問した高齢者の方から大変喜ばれ、感謝されるためたいへんやりがいのあるものであった。作業後のおもてなしが楽しみ。

### 友愛訪問 H28. 12. 5～15



タオルとLEDライトを土産に75歳以上の町内の一人暮らし高齢者等6人で分担し172名を訪問し、安否や暮らしぶりを確認した。

### 新春書き初め大会 H29. 1. 3



小学生から高齢者まで31名の参加により実施しました。小学生は冬休みの宿題もあり、真剣に取り組んでいた。

初めての取組で、好評だったため、来年度以降も続ける予定。

## 双葉町避難者との交流会 H29. 1. 12



双葉町の大黒舞や餅つきの後、餅を食べたり、全国からの復興支援警察隊による防犯と安全の講話を聞いたりした。寸劇では和やかなひとときを過ごした。



### 事業に取り組んでみて

- 当町内は、郡山市内でも700世帯と大きく、色々な催し物ができるのは、団結力が強いからだと思います。
- 友愛訪問では、会えない方の居場所が把握でき、会えた方は、訪問を喜んで迎えてくれました。好評だったので、来年度からは2回の訪問を予定します。